

令和7年度デマンド型交通実証実験「おためしカー」の結果

(発行：令和8年3月)

一宮地域の公共交通の課題を解消するための新たな移動手段の検討として、1月に「おためしカー」の実証実験を行いました。

175件（延べ263人）、1日あたり17.5人の方にご利用いただき、コミュニティバス本宮線ののんほい号の1日あたり利用者数13.7人を上回る結果となりました。

利用者アンケートでは、「本宮線ののんほい号よりもおためしカーの方がいい」というご意見が約7割となりました。

15日間という限られた期間でしたが、今回の実証実験で把握できた課題を踏まえ、令和8年度の実証実験を検討していきます。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

令和7年度デマンド型交通実証実験

300円で乗れるタクシー おためしカー in 一宮

一宮地域で公共交通の実証実験を行います
ぜひ「ために」乗ってみてください！

実証実験期間
2026 1/13(火) ~ 1/31(土) **利用時間** 8:00-17:00
日曜・月曜は運休です。また、実験期間中はコミュニティバス本宮線ののんほい号を運休します。

おためしカーとは？

- 一宮中学校区内の自宅から「決められた目的地」まで移動できるタクシーサービスです
- 「決められた目的地」から一宮中学校区内の自宅までの移動もできます
- 「決められた目的地」とは、コミュニティバス本宮線ののんほい号のバス停です

1台 300円

- 複数人での利用も300円（定員4名）
- 障害者手帳をお持ちの方、小学生以下の方は半額の150円
- 半額対象の方と一緒に乗る人がいるときは150円

電話で予約

豊川タクシー ☎0533-82-1188
豊鉄タクシー ☎0533-86-8281

予約受付 8:00-16:00

- 利用したい日より前にどちらかのタクシー会社へ電話で予約
- 利用したい日の1週間前から予約できます
- 車両に空きがあれば「今から」の利用もできます

お問合せ先：豊川市 都市整備部 市街地整備課 ☎0533-95-0264 くわしくはこちら→

おためしカーとは？

自宅から「決められた目的地」（コミュニティバス本宮線ののんほい号バス停）まで、または「決められた目的地」から自宅まで、1台片道300円で移動できるタクシーサービスです。令和8年1月13日（火）から1月31日（土）までの合計15日間、実証実験として運行しました。（※日曜・月曜は運休。期間中はコミュニティバス本宮線ののんほい号の運行を休止。）

実証実験実施までの流れ

令和5年度



公共交通に関する市民アンケートを実施し、地域の課題を把握しました。

令和6年度



公共交通に関する市民アンケートの結果や本宮線ののんほい号の状況を踏まえ、「一宮地域公共交通運営協議会」や市の「豊川市交通協議会」でデマンド型交通の検討を行いました。

令和7年度



4月～9月

タクシー事業者との打ち合わせを踏まえ、具体案を検討しました。一宮地域公共交通運営協議会と豊川市交通協議会での協議により、「おためしカー」実証実験の実施が決まりました。

10月～1月上旬

周知活動を行いました。回覧板や広報とよかわ、各団体、各施設、本宮まつりなど。地元の皆様にご協力をいただきました。



本宮まつりでの周知

裏面もご覧ください

実証実験結果のまとめ

175件（延べ263人）の利用結果、利用者アンケート116件、未利用者アンケート16件、タクシー事業者アンケート2社について、下記のとおりまとめました。

項目		結果
利用者	利用属性	・平均年齢78歳
	目的地	・自宅を除くと「いかまい館」が最多（23.4%）
	満足度	・ <u>「満足」「まあ満足」を合わせて91%</u>
	本宮線のんほい号との比較	・ <u>おためしカーの方がいい（84件：72%）</u>
	乗降スポットにしてほしい場所	・医療機関（安形医院、一宮クリニック、大きな病院等） ・ケアハウスみその ・認知症カフェポルク 他
未利用者	利用しなかった理由	・行きたいところへ行けなかったから（63%） ・予約が面倒だったから（31%）
	本宮線のんほい号との比較	・ <u>おためしカーの方がいい（8件：50%）</u> ・本宮線のんほい号の方がいい（6件：37.5%）
事業者	困りごと 大変だったこと	・制度を利用できるかの判別が難しい場合があったこと。 ・予約や空車確認等に手間を要したこと。 ・時間帯によっては配車できない、または遅れることがあったこと。 ・制度の理解が十分でないことによる説明、対応等の手間を要したこと。
	メリット 良かったこと	・稼働が少ない時間帯での仕事が増加したこと。 ・利用者からの感謝の言葉等により乗務員のモチベーションが向上したこと。
行政	利用者数	・ <u>結果：175件（延べ263人）、17.5人/日</u> ・ <u>本宮線のんほい号の約13.7人/日（R6実績）より増加した。</u>
	利便性	・ <u>バス停まで遠いなどの理由で「本宮線のんほい号」の利用が困難だった方が移動できるようになった。</u>

結果から考えられる課題

- ①利用者視点では … 地域のニーズにあった乗降スポットの設定
- ②未利用者視点では … わかりやすさの確保と周知の徹底
- ③交通事業者視点では … 供給力の向上、スムーズに予約・配車を行うための制度設計
- ④行政視点では … 適正な運賃設定によるサービスの持続性の確保
スムーズな配車のための利用登録の検討
配車の効率性向上の検討 利便性向上 周知 など

以上の結果や課題を踏まえ、令和8年度の実証実験に向けて検討していきます。